

やすらぎとうるおいのある歩道「水鳥の道」みずとりみち

光市は、市内を南北に貫流する島田川によって運ばれた白砂からなる美しい海岸に恵まれた人口5万人の小都市である。島田川の河口には1年を通じ、ユリカモメ、ウミネコ、サギなど、多くの野鳥が群れ集まり、その種類は70余になる。

この恵まれた自然と、市民がより気軽にふれあえる場所として整備されたのが「水鳥の道」である。河岸沿いにインターロッキングブロックを敷設した歩道、植栽、さらに街灯、ベンチ、案内板を設置し、市民がいつでも野鳥と親しみ、散策を楽しめる道とした。

休日にはバードウォッチングを楽しむ親子連れやのんびりと散歩するお年寄りたちでにぎわい、群れ飛ぶ鳥の姿はひとときのやすらぎを与えてくれる。



所在地 山口県光市浅江4丁目

